

学位申請の手引

日本医科大学大学院

この手引は、日本医科大学（以下「本学」という。）大学院生及び研究生が、日本医科大学学位規則（以下「学位規則」という。）に基づき、本学に学位【本学で授与する学位は博士（医学）】を申請する場合の学位申請書類の作成要領等を記したものである。

はじめに

学位申請資格は、次のとおりである。

博士課程修了による場合

本学大学院に3年以上在学し、履修する科目について20単位以上を修得した者は、学位論文を提出してその審査を申請することができる。ただし、所定の単位を修得した者でなければ最終試験を受けることができない。〔学位規則第13条第2項〕

論文提出による場合

基礎医学においては5年以上、臨床医学においては6年以上の研究歴を有する者。

なお、研究歴としては、一般的には、大学の専任教員の期間、大学院在学期間、研究生在籍期間及び権威ある研究施設において専任職員として研究に従事した期間等が該当するが、本学以外での研究歴の算定については、原則として、本学大学院で認めることが前提であるので留意すること。

I. 学位申請に必要な書類

学位論文を提出してその審査（又は学位の授与）を申請しようとする者は、次の書類を事務局学事部大学院課に提出すること。〔学位規則第4条〕。

学位の申請は、随時受け付けており、学位審査日程にて定められた締切日に応じて、直近の大学院教授会にて審査される。

1. 学位論文審査申請書（大学院生用・別紙様式 1）又は、
学位申請書（研究生用・別紙様式 2） 1通
※事前に主分野大学院教授印を押印のうえ、提出のこと（記入例 p6、p7 参照）

2. 学位論文目録 3通（別紙様式3）
参考論文目録は、掲載誌の発行年月日順に記入すること。
（記入例 p8、p9 参照）

3. 学位論文 10部および電子ファイル（PDF）

（1）学位論文は、審査前に学術雑誌等に掲載、印刷公表され、原則として掲載後2年以内（申請日を基準として2年以内）のものとする。ただし、印刷公表されていないものであっても、論文を学会等に提出し、その機関誌に掲載されることが明らかなものについては、掲載証明書（学会・編集委員会の公印があるもの）を添えて審査を願い出ることができる。

（2）学位申請論文（主論文）には、論文著者部分に必ず本学での身分・所属が記載されていること。

(3) 学位申請論文(主論文)が共著論文の場合は、次の項を満たしていれば学位申請論文として認められる。

- 1) 和文、英文を問わず、学位申請者が原則として筆頭著者であること。
- 2) 掲載雑誌は、審査制度のある専門学術雑誌であること。
- 3) 原則として、主分野または当該分野大学院教授(大学院教授代行を含む)の校閲を受けているものとする。
- 4) 他の共著者全員の承諾書(別紙様式5)を提出するものとする。
 - ・学位申請論文(主論文)に外国人共著者が含まれる場合は、別紙様式5-2を使用すること。必ず押印またはサイン済原本を提出すること。
- 5) 学位申請者の担当部分についての報告書[付:研究指導者の証明](別紙様式6)を提出するものとする。
 - ・研究指導者は、原則として大学院教授(大学院教授代行を含む)であること。(主分野・副分野問わず)

(4) 論文の表紙に記載する項目は、次のとおりである。

①論文題名、②所属機関名(大学・分野)、③氏名、④掲載誌名、巻、号(記入例 p18 参照)

- (5) 提出する論文は、別刷又はパソコン等のプリンターにて印刷されたものであること。パソコンで作成・印刷する場合の体裁は、掲載誌の別刷に準ずるものとする(両面印刷が望ましい)。提出する論文に指定された表紙をつけて左横2カ所をホチキスで止めること。(掲載誌のコピーは不可。)

4. 学位論文の内容の要旨 10部および電子ファイル(PDF)

(1) 内容の要旨の作成に当たり、日本語で2,000字以内に要約し、印刷して提出すること。

(要約が複数頁になる場合は両面印刷にすること。)用紙はA4版、文字の大きさは10.5ポイント程度とする。(この規格に準じていれば、パソコン等で作成し、プリンターにて印刷したものでもよい。)

(2) 論文内容の要旨の表紙に記載する項目は、次のとおりである。

①題名「論文内容の要旨」、②所属機関名(大学・分野)、③氏名、④掲載誌名、巻、号(指定された表紙をつけて左横2カ所をホチキスで止めること。記入例 p19 参照)

※表紙の裏面には印刷しないこと。

5. 参考論文 各10部 [学位論文審査申請者(大学院生)は提出しなくてもよい。]

- (1) 1編以上提出すること。
- (2) 掲載誌および提出編数については、主分野大学院教授(大学院教授代行を含む)(教職員、研究生等は論文指導教授)の了解を必ず得ること。
- (3) 別刷はコピーでも可。
- (4) 必ずしも学位申請者が筆頭著者でなくともよい。

6. 履歴書 2通および電子ファイル(PDF)(別紙様式4)

(1) 高等学校・大学・大学院等での学歴に関する入学・卒業年月日等については、本人の卒業証書等で確認のうえ、記入すること。不明な点は、該当出身校に本人が確認のうえ、記入

すること。職歴が不明な場合は事務局人事部人事課へ確認のうえ記入すること。(医籍登録日は学位申請者本人の医師免許証に記載の年月日を記入すること。)

(記入例 p10～13)

- (2) 本学以外での職歴、研究歴については、その証明書を添付すること。ただし、本学特定関連病院・関連病院に派遣で勤務した場合には勤務先の証明書は不要である。

7. 住民票 1通

発行から3ヶ月以内で、本籍又は国籍記載のもの。但し、世帯の一部(学位申請者本人)のみ記載されたものを提出すること。

8. 写真 2枚

- (1) 縦7cm×横4.5cm、半身脱帽(正装)、名刺型、白黒又はカラーどちらでも可。
(但し、スピード写真不可)。
(2) 3ヶ月以内に撮影したもの。
(3) 写真用台紙にそれぞれ1枚ずつ写真を貼り付け、台紙を2枚、提出すること。

9. 論文博士外国語試験合格証書(写)

論文博士外国語試験合格証書(写)は、論文提出による学位申請の場合に必要である。

【学位申請に係る問い合わせ先】

日本医科大学事務局学事部大学院課

〒113-0031 東京都文京区根津1-25-16

TEL : 03-3822-2131 (代表)

FAX : 03-5814-6924 Eメール:gakui@nms.ac.jp (電子ファイル提出先)

【窓口受付時間】

午前9時から正午、午後1時から午後5時まで(土曜日・日曜日及び祝日を除く)

※ 提出後の書類訂正は、主分野大学院教授(大学院教授代行を含む)、大学院医学研究科長及び学長の下承を必要とするので、すみやかに事務局学事部大学院課に申し出ること。

II. 学位論文審査料

1. 学位申請が受理された後、事務局学事部大学院課から「学位審査料の納付について(通知)」を送付する。(送付日は、第一次審査実施日の翌日)

なお、審査料については本学学位規則第5条による。

2. 学位論文審査料は、下記のいずれかの方法で指定の期日までに納付すること。納付方法詳細については通知内容に従うこと。

- (1) 事務局学事部庶務課に学位論文審査料を持参
(2) 銀行振込

Ⅲ. 学位論文の審査、最終試験等

学位申請者が提出した学位申請論文(主論文)及び学位論文の内容の要旨は、第一次審査のために大学院教授会開催の2週間前までに学位申請者の研究歴とともに各委員のもとに送付される。

第一次審査

大学院教授会にて学位申請論文が受理されると、申請者ごとに、大学院教授(大学院教授代行を含む)4名をもって構成する学位審査委員会(審査委員長1名、審査委員3名)が設置される。同時に、第二次審査(論文公開審査)に加わる臨時審査委員が委嘱される。

第二次審査(論文公開審査)

第一次審査終了後、最終審査が行われるまでの間に公开发表形式による第二次審査が行われる。第二次審査の実施にあたっては、開催日時及び場所等を学位申請者へ直接通知し、各所属病院の掲示場所等に公示する。

最終試験その他の試問

最終試験その他の試問は、論文審査に併行して学位審査委員会が行い、申請者は学位審査委員会から指示があった場合、これに従うこと。

[学位規則第7、8、11、12条]

Ⅳ. 合格・不合格の判定

最終審査

大学院教授会にて、学位審査委員会からの第二次審査(論文公開審査)及び最終試験その他の試問又は試問の結果の報告をもとに学位規則第9条に従い、投票で合格・不合格を判定する。

投票結果(議決の状況)は、大学院医学研究科長から学長に報告される。

[学位規則第9、10条]

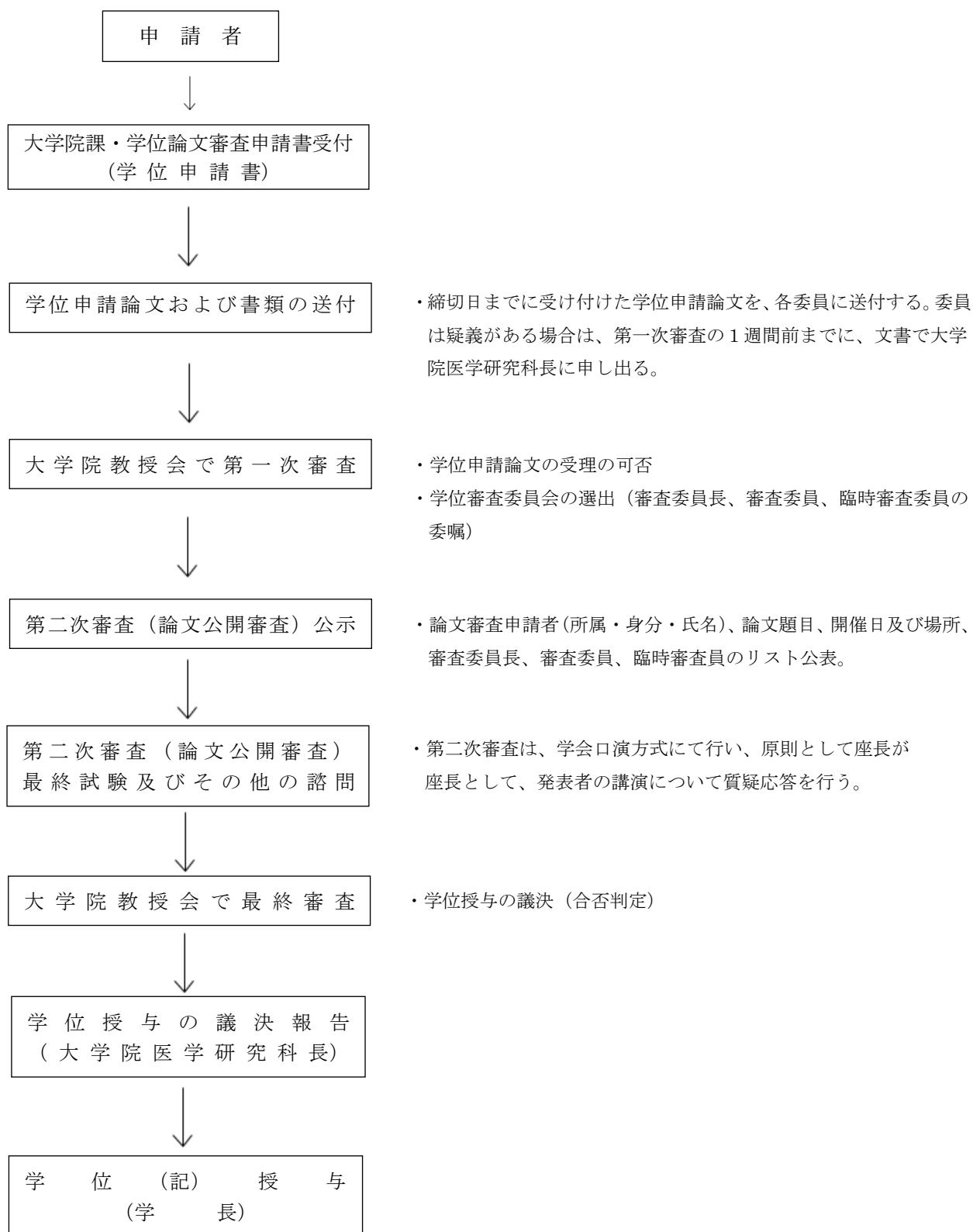
Ⅴ. 学位(記)の授与

大学院医学研究科長の報告に基づき、学長が学位を授与すべき者と認めるときは、後日、所定の学位記授与の日時、場所を本学から本人に通知する。〔学位規則第15条〕

Ⅵ. 個人情報の保護

学位申請にあたり提供された氏名・住所・その他の個人情報は、申請手続など、学位(記)授与までの一連の業務以外には一切使用しない。

学位審査の流れ



※ 学位審査の日程は別に定める。

※ 記入日を西暦で明記すること。

年 月 日

大学院教授
(大学院教授
代行を含む)

印

日本医科大学長 ○○○○ 殿

大学院医学研究科第4年次

(医学専攻○○○○○○領域○○○○分野)

ふり かな こう の た ろう
氏 名 (自署) 甲 野 太 郎

学位論文審査申請書

わたくし、このたび学位論文(1篇10部)、
参考論文(篇 部)その他関係
書類に審査料を添えて、標記審査を申請い
たします。

年 月 日

日本医科大学長 ○○○○ 殿

大学院教授
(大学院教授
代行を含む)

印

本 籍 (都道府県名) 東 京 都

ふり なが おつ やま はな こ
氏 名 (自署) 乙 山 花 子

学 位 申 請 書

わたくし、このたび学位論文(1篇10部)、
参考論文(3篇各10部)その他関係書類に
審査料を添えて、博士の学位の授与を申請
いたします。

様式 3・表の記入例

学位論文目録			
番 号	甲 第 乙	号	氏 名 甲 野 太 郎
題 名			編 数
発作性心房細動に関する心電図学的研究			1
日本医科大学医学会雑誌 第3巻第2号 掲載			
(2012年4月15日発行)			
※申請論文が外国語の場合には 1行目より外国語の			
題名を記入し、その下の行に日本語の題名を記入			
すること。以下、掲載誌名並びに発行(予定)年月日			
を記入すること。			

(註) 論文題名が外国語の場合は、日本語の論文題名を付すこと。

参考論文目録				
番 号	甲 第 乙	号	氏 名 甲 野 太 郎	
題 名			編 数	
			Two cases of Rubella infection with	1
			cardiac involvement	
			心臓侵襲を伴った風疹の2例	
			JAPAN HEART JOURNAL Vol. 37, No. 2 掲載	
			(2004年3月1日発行)	
			携帯用小型記録計の実績	1
			日本臨床 第54巻 第11号 掲載	
			(2004年11月1日発行)	
			慢性甲状腺炎に慢性腎症を合併した例	1
			内科 第69巻 第2号 掲載	
			(2006年2月1日発行)	
			※ 複数ある場合は、掲載誌の発行年月日順に記入 すること。	

(註) 論文題名が外国語の場合は、日本語の論文題名を付すこと。

※年号は西暦にて記入のこと。

※携帯番号を記載のこと。

様式4・表の記入例 甲（大学院生）の場合

番 号	甲 第 号 乙
履 歴 書	
ふりがな 氏 名	こう の た ろう 甲 野 太 郎
生年月日	1981 年 4 月 28 日
本 籍	東京 都道府県
現住所	東京 都道府県 文京市千駄木町1丁目1番5号 タイガーマンション千駄木101 〒113-0022 ☎(03)3822-2131
学 歴	2000年3月20日 東京都立千駄木 高等学校卒業 2000年4月7日 日本医科大学医学部 入学 2006年3月22日 同 卒業 2013年4月1日 日本医科大学大学院 入学 ○○○○○○分野専攻 現在に至る 年 月 日 年 月 日 年 月 日
医師免許 取 得	2006年3月29日 第100回医師国家試験合格 2006年○月○○日 医籍登録番号(第○○○○○○○号)

※年号は西暦にて記入のこと。

様式4・裏の記入例 甲（大学院生）の場合

本学での 研究歴および 職歴	2006年5月1日 日本医科大学付属病院 研修医 入職 2008年3月31日 日本医科大学付属病院 研修医 修了 2008年4月1日 日本医科大学付属病院 専修医（循環器内科）入職 同時に日本医科大学大学院研究生 入籍 循環器内科学分野 2010年3月31日 同上 専修医 修了 同上 研究生 退籍 (なお、その他研究歴および職歴を有する場合は乙の記入例参照)
本学以外 での研究 歴および 職歴 (派遣を含む)	なし (なお、研究歴および職歴を有する場合は乙の記入例参照)
賞 罰	なし

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

※ 記入日を明記すること。

氏 名 (自署) 甲 野 太 郎

※年号は西暦にて記入のこと。

※携帯番号を記載のこと。

様式4・表の記入例 乙（研究生）の場合

番 号	甲 第 号 乙
履 歴 書	
ふりがな 氏 名	おつ やま はな こ 乙 山 花 子
生年月日	1981 年 10 月 2 日
本 籍	東京 都道府県
現住所	東京 都道府県 文京 市(区) 千駄木 町 1 丁目 1 番5号 タイガーマンション千駄木102 〒113-0022 ☎(03)3822-2131
学 歴	1999年3月20日 東京都立千駄木 高等学校卒業 1999年4月8日 日本医科大学医学部 入学 2006年3月23日 同 卒業 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日
医師免許 取 得	2005年3月30日 第99回医師国家試験合格 2005年〇月〇日 医籍登録番号(第〇〇〇〇〇〇号)

※年号は西暦にて記入のこと。

様式4・裏の記入例 乙（研究生）の場合

本学での 研究歴および 職歴	2005年4月1日 日本医科大学付属病院 研修医（循環器内科） 入職 2007年3月31日 同上 研修医修了 2007年4月1日 日本医科大学付属病院 専修医 入職 同時に日本医科大学大学院研究生 入籍 2009年3月31日 日本医科大学付属病院 専修医 修了 2009年4月1日 日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科 助教・医員 勤務 2012年4月1日 日本医科大学千葉北総病院 循環器内科 助教・医員 勤務 2014年4月1日 日本医科大学多摩永山病院 循環器内科 勤務 現在に至る
本学以外 での研究 歴および 職歴 (派遣を含む)	2010年4月1日 湯河原厚生年金病院 派遣 2011年3月31日 同 帰還
賞 罰	なし

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

※ 記入日を明記すること。

氏 名 (自署) 乙 山 花 子

様式5の記入例（共著者1名につき1枚が必要です。複数名いる場合は適宜複写して
全員分ご用意下さい。必ず押印・サイン済原本を提出してください。
※外国人共著者が含まれる場合は、様式5-2を使用してください。

承 諾 書

年 月 日
※ 記入日を西暦で明記すること。

日本医科大学長殿

氏 名（共著者の氏名を記入のこと）印
所属・身分（共著者の所属先・身分を記入のこと）
現 住 所（共著者の所属先住所又は自宅の
住所を記入のこと）

私が共著者である下記の論文を甲野太郎が本学（貴大学）大学院医学研究
（論文提出者）
科に学位申請論文として提出することを承諾します。

なお、私は当該論文を学位申請論文として、過去において使用したことがなく、また、
将来においても使用しません。

記

論 文 題 目 発作性心房細動に関する心電図学的研究

著 者 名 ※複数名いる場合は、論文提出者を含めて全員を記入して下さい。

発 表 誌 名 日本医科大学医学会雑誌第3巻第2号掲載（又は掲載予定）
（巻・号・年月日） （2012年4月15日発行）

Confirmation letter

To: Akihiko Gemma, MD, PhD
President of Nippon Medical School of Graduate School of Medicine,

Manuscript Title:

Authors:

Journal:

With regard to the manuscript details as above, I as a coauthor, state that I am in full agreement that Dr, 【 】 submits this manuscript to the Graduate School of Nippon Medical School as a doctoral thesis. I declare that I have not used this manuscript as a doctoral thesis, and I will not use this manuscript as a doctoral thesis in the future.

Name:

Institution:

Date:

Signature:

学位申請者の担当部分についての報告書

(付：研究指導者の証明)

年 月 日

※ 記入日を西暦で明記すること。

日本医科大学長殿

氏 名 甲 野 太 郎 印

所属・身分 ○○○○○○分野 大学院生

現 住 所 東京都文京区千駄木 1-1-5

タイガーマンション千駄木 101

このたび、私が、本学（貴大学）大学院医学研究科に学位申請論文として提出する下記の共著論文について、申請者が担当した部分を別紙 2 枚のとおり報告します。

記

論 文 題 目 発作性心房細動に関する心電図学的研究

著 者 名 ※複数名いる場合は、論文提出者を含めて全員を記入して下さい。

発 表 誌 名 日本医科大学医学会雑誌第3巻第2号掲載
(巻・号・年月日) (2012年4月15日発行)

[研究指導者の証明欄]

当該共著論文は、上記の報告のとおり論文提出者 甲野太郎 が研究を行い、作成したものであることを証明します。

※研究指導者は、原則として大学院教授又は大学院教授代行であること。（主分野・副分野問わず）

所 属 循環器内科学分野

職 名 大学院教授

氏 名 ○ ○ ○ ○ 印

学位申請者の担当部分についての報告書

※こちらの書類には、800字以内で学位申請論文として提出した共著論文を学位申請者がどのような役割（例：企画立案、データ収集・実験等）を担ったのかを簡単に記入して下さい

「学位論文」表紙の記載例

(英文タイトル)

日本語訳

ホ
ッ
チ
キ
ス
止
め

日本医科大学大学院医学研究科 ○○○○○○分野

大学院生 甲野太郎
or
研究生 乙山花子

Psychopharmacology, volume 234, number 14, page 135-145, January 15, 2017掲載 (又は掲載予定)

(註) 論文題名が外国語の場合は、日本語の論文題名を付すこと。

※掲載誌名,巻数,号数,ページ数 始めのページ-終りのページ,掲載年月日 掲載(掲載予定若しくは、EPUB)と記載すること。

「論文内容の要旨」表紙の記載例

※必ず表題を
付すこと。

論 文 内 容 の 要 旨

(英文タイトル)

日本語訳

ホ
ツ
チ
キ
ス
上
め

日本医科大学大学院医学研究科 ○○○○○○分野

大学院生 甲 野 太 郎
or
研 究 生 乙 山 花 子

Psychopharmacology, volume 234, number 14, page 135-145, January 15, 2017掲載 (又は掲載予定)

(註) 論文題名が外国語の場合は、日本語の論文題名を付すこと。

※掲載誌名, 巻数, 号数, ページ数 始めのページ-終りのページ, 掲載年月日 掲載 (掲載予定若しくは、EPUB)と記載すること。

学位申請の手引

昭和 55 年 11 月 1 日	初 版
昭和 58 年 9 月 1 日	第 2 版
昭和 61 年 1 月 1 日	第 3 版
昭和 62 年 9 月 1 日	第 4 版
昭和 63 年 10 月 1 日	第 5 版
平成 2 年 9 月 1 日	第 6 版
平成 7 年 4 月 1 日	第 7 版
平成 9 年 4 月 1 日	第 8 版
平成 10 年 4 月 1 日	第 9 版
平成 11 年 4 月 1 日	第 10 版
平成 19 年 4 月 1 日	第 11 版
平成 21 年 4 月 1 日	第 12 版
平成 25 年 10 月 1 日	第 13 版
平成 27 年 4 月 1 日	第 14 版
平成 28 年 4 月 1 日	第 15 版
平成 29 年 4 月 1 日	第 16 版
平成 30 年 12 月 1 日	第 17 版
令和 5 年 1 月 1 日	第 18 版

発行 日本医科大学

編集 事務局学事部大学院課